



左上の写真の人物は青年会議所の野田理事長です。理事長自らみこしを担ぐアットホームな雰囲気な祭りです。ぜひ、貴方もご参加を。

# やかた竿燈

## Part 5

### に向けて

### 研修視察報告

武田 健

今回の視察に参加させていただき、私なりに感じたことを、私見ながら述べさせていただきますと思います。

(1)デンマーク(ナーシングホーム、障害者教育機関)

デンマークは福祉先進国として名高い国です。そしてその福祉制度の基本的な考え方は、障害者教育機関の先生は全体主義と言っておられますが、税金を介した相互扶助の考え方で、徹底した個人



ロンドン、大英博物館

## 町民海外研修 参加者レポート③ (晋)

の人権尊重にあると思えました。ナーシングホーム(日本での特別養護老人ホームに相当)への入居は各自自治体によって様々ですが、基本的に判定委員会によって判定され、その際、当事者の状況は当然でしょうが、入居したいという本人の意志を最も尊重するそうです。(入居が決まると本人及びその家族に通知が行きますが、書類に本人のサインがどうしても必要です)。各部屋は総て個室で、家具はベッドのみ介護用の電動ベットになりますが、その他の家具は持ち込み自由で、部屋を一つ見

学させてもらいましたが、少し狭い事を除けば普通の家となら変わりありませんでした。各部屋を個人の家として考えているんですね。ケアの形態はこのほか様々な種類がありますが、現在は予算等の都合上、在宅ケアが主流になっているそうです。入居の順番待ちが現在半年ほどあるそうです。(略)

コペンハーゲンの町並みは、古い建物による景観の連続性を保ち、また、電柱がないので景観の障害要素も少なく、美しい町並みを保っています。街灯も建物の壁や最小限立てた支柱からワイヤーで吊るされ目立ちません。(略)

デンマークでは前述した福祉施設、様々なケア、更に医療費や教育費もすべて無料で税金によって賄われます。ということは、税金を払っている人たちが総てで障害を持った人、高齢の人などの弱者及



ロンドン、タワーブリッジ

びその家族を支えているということになります。当然その家族も支える一員でもあります。当事者の親、もしくは子供が働いて税金を納めることで、直接世話をしなくとも当事者に対する義務を間接的に果たすこととなります。つまり、親が老齢になる、子供が障害を持つというようなことでその家族まで影響を受けない社会構造、生まれ、育ち等に影響されず、当事者だけでなくその家族まで一人の独立した人間として生きていく。ということが言えると思えます。大きい話ですが……

この国には地震などの大きな天災がないので、一旦整備したインフラは個人の住居も含めて、壊れることが少なく長期にわたって使用されます。ということは、税金の使われる方向として、ものに多く使うのではなく、人に対してたくさん使うことが可能になるといふことが言えると思えます。なので、天災が多くインフラの整備更新を行う必要のある日本においては、たとえ同程度の税率であったとしても、ここまでの福祉は達成し得ないと思えました。

(2)イギリス(ロンドン Docklands における再開発)

Docklands 地区はロンドン市テイク近郊に位置し、テムズ川の海運の要所として発展しましたが、荷物が大規模コンテナ化するに連れて衰退し、荒廃していった地区です。しかし、ロンドン市の過密が進んだこと、この地区の状況の



ロンドン、セントポール教会

悪化により環境庁が予算を出し、ロンドン Docklands 開発公社を設置しその主導で再開発を行いました。はじめに予算を出したのが環境庁であるということは、環境悪化を防ぐことが始まりの目的であり、経済的理由で始まった再開発では無かったことを示していると思えます。(略)

イギリスは田舎の農村風景を含めて、皆イギリスらしさの様なものを感じますが、それは時代を超えて生きる伝統美にあると思えます。先の Docklands でもそうだった様に、新しいものを作る時でも伝統的な作りを忘れずに、どこかここに活かす様に心がけているように感じます。日本ではデザインの新しさを追いかけていくうちに、忘れかけている気持ちもありませんね。

### みんなで作ろう 黒埼まつり

今、これを読んでいる貴方、お祭りは観ているほうが好きですか。それとも、参加するほうが好きですか。

私は参加派です。私は青年会議所の一員として、去年初めて参加しました。青年会議所というのは、黒埼町に多々ある団体の一つで、黒埼まつりでは商工会青年部のサポートをしています。

私は、それまで、観ている派でしたが、参加してみても180度考えが変わりました。祭りは観るものではない。参加するものだ。いつもは違うことをしている人たちの間に、揃いの帽子を着、はちまきをきりと締めると生まれる一体感。そして緊張感。みこしを担いでいる時の高揚感。そして一つのことを成し遂げたという達成感。どれも参加してみても初めてわかったことで、ふだんの生活では味わえない感覚でした。黒埼町に住んでいる人たちが、自分たちの祭り、大きく言えば黒埼町全体を盛り上げようとする熱気に感動しました。確かに疲れるかもしれません。ただど心地よい疲労というのでしょうか。汗びっしょりになりました。ただどさわやかな汗でした。それになんといっても

楽しかった！私はずっと多くの人にこの気分を知って欲しいと思えました。もっと多くの人と共に、この感動を味わいたいと思えました。参加者が増えれば、もっと一体感は強まるし、高揚感も高まるし、達成感も大きくなることでしょう。そして楽しさは無限大となることでしょう。みこしを担ぐ私たちが楽しければ、見物する人たちも楽しいはず。楽しければみんなが見にくる。そうすれば祭りはもっと盛り上がる。お祭りを見学するのでもいいけれど、黒埼まつりは参加するのが一番です。なんとなく自分たちの町の自分たちの祭りなんです。

長くなりましたが、ここに掲載されている写真は去年私が撮ったものです。楽しい雰囲気伝われば嬉しいです。

さあ貴方、今年の夏をもっと熱くしてみませんか。  
今すぐ商工会青年部にお電話を！



興野2区 智朗  
廣川

参加を希望される方は

商工会青年部へ

☎377-3155



## スポーツ 大会

- ◆第15回黒埼町小学校卓球大会(1月19日、総合体育館)
  - 女子学校対戦の部 優勝・立仏小 A チーム ②立仏小 B チーム ③木場小 チーム
  - 男子学校対戦の部 優勝・木場小 A チーム ②木場小 C チーム ③木場小 B チーム ④坂井小 チーム
  - 女子6年生個人戦の部 優勝・山城梨恵(木場) ②石原理実(立仏) ③石川ゆり子(立仏) ④未武あすな(立仏)
  - 女子4・5年生個人戦の部 優勝・伊藤裕美(山田) ②小林沙織(木場) ③長谷川陽帆(黒鳥) ④吉井沙耶香(黒鳥)
  - 男子6年生個人戦の部 優勝・武田勇介(木場) ②大橋仁(木場) ③高橋卓也(木場) ④佐藤崇光(木場)
  - 男子5年生個人戦の部 優勝・村井和弥(木場) ②黒川北斗(木場) ③那須野暢泰(木場) ④小林俊裕(木場)
  - 男子4年生個人戦の部 優勝・武田陽平(木場) ②加藤義則(木場) ③戸枝敦(木場) ④渡辺繁樹(木場)
- ※7チーム90人参加
- ◆第8回町民ソフトバレーボール大会(2月9日、総合体育館)
  - 優勝・善久 TOKI MEKI チーム
  - ②寺地エンジェルズ チーム
  - ③寺地スピリッツ ④木場フレンズ チーム
  - ※12チーム125人参加